

松阪市の小中学校教育について

平成29年2月5日
松阪市教育委員会

松阪市の小中学校教育について

- 子どもたちが生きる未来
- 松阪市の教育
- 松阪市での特徴的な取組

2

1

子どもたちが生きる未来

3

子どもたちの未来に関する予測

- 子供たちの**65%**は、大学卒業後、**今は存在していない職業**に就く
キャシー・デビッドソン氏（ニューヨーク市立大学大学院センター教授）
- 今後10～20年程度で、約**47%**の**仕事**が**自動化**される可能性が高い
マイケル・A・オズボーン氏（オックスフォード大学准教授）
- 2030年までには、**週15時間**程度働けば済むようになる
ジョン・メイナード・ケインズ氏（経済学者）

4

今後の社会において求められる能力

- 「**“答えのない課題”に
最善解を導くことができる能力**」
- 「**分野横断的な幅広い知識・俯瞰力**」

などの能力が、今後一層求められ

（参考：学習指導要領改訂における3つの視点）

- ・ 社会的・職業的に自立した人間として、郷土や我が国が育んできた伝統や文化に立脚した広い視野と深い知識を持ち、理想を実現しようとする高い志や意欲を持って、個性や能力を生かしながら、社会の激しい変化の中でも何が重要かを主体的に判断できること。
- ・ 他者に対して自分の考え等を根拠とともに明確に説明しながら、対話や議論を通じて多様な相手の考えを理解したり自分の考え方を広げたりし、多様な人々と協働していくことができること。
- ・ 社会の中で自ら問いを立て、解決方法を探索して計画を実行し、問題を解決に導き新たな価値を創造していくとともに新たな問題の発見・解決につなげていくことができること。

5

子どもたちは未来を生きる

- **今の子どもたちはどんな〈未来〉を生きるだろう**
- **教育は〈現在〉ではなく20年後、30年後の「生きる力」を育てなければならない**
- **大人の〈過去〉の常識を押し付けない**

6

2

松阪市の教育

7

松阪市教育大綱

松阪市教育大綱の基本理念

「夢を育み

未来を切り拓く

松阪の人づくり」

新 松阪市教育ビジョン（案）

基本方針

- 確かな学力をもち、意欲的に未来を切り拓く子どもを育てます。

基礎的な知識等を習得し、課題や見通しをもった
探求的な学習を通じて、
創造力や表現力を培い、
意欲的に未来を切り拓いていく
子どもを育てます。

基本方針

- スポーツや文化に親しみ、仲間と社会を生き抜く子どもを育てます。

スポーツや文化 に親しみながら健全な心身を育むとも、**変化の激しい時代** においても、**仲間と支え合い社会を生き抜く** 子どもを育てます。

基本方針

- ふるさと・松阪を愛し、自らの夢を抱く子どもを育てます。

伝統ある歴史と文化を築いてきた
ふるさと・松阪に誇りを持ち、愛し、優れた先人たちに学び、自ら夢を抱く 子どもを育てます。

基本方針

- 思いやりを大切にし、新たな松阪をつくる子どもを育てます。

思いやりを大切にし、人権を尊重し、
異なる文化に学び、多様な価値観の人々とつながり ながら、
新たな松阪を創造していく 子どもを育てます。

3

松阪市での特徴的な取組

13

松阪市での特徴的な取組

○コミュニティ・スクール

○習熟度別の少人数教育

○教育の情報化

14

コミュニティ・スクール

地域とともにある学校へ



15

コミュニティ・スクール 現状

鎌田中学校区

第四小学校、港小学校、鎌田中学校

平成23・24年度 コミュニティ・スクール導入研究

平成25年度～ コミュニティ・スクール指定

飯高中学校区

香肌小学校、宮前小学校、飯高中学校

平成27・28年度 コミュニティ・スクール導入研究

天白小学校

平成28・29年度 コミュニティ・スクール導入研究

米ノ庄小学校、鵜小学校、小野江小学校、朝見小学校

平成29・30年度 コミュニティ・スクール導入研究（予定）

16

鎌田中学校区の様子



登下校の見守り



補充学習



花壇整備



駅前トラック市出店

17

習熟度別の少人数教育

児童生徒が、実感できる「わかる授業」をめざし、より実態にあったきめ細かい指導を行っています。

実施校：第五小学校、徳和小学校、鎌田中学校、
東部中学校

学 年：小学校5年生、中学校2年生

教 科：算数、数学

18

習熟度別の少人数教育

習熟度別少人数での授業の様子



通常の授業の様子

習熟度別の少人数教育

- 徳和小学校 1 クラス…じっくりコース（基礎基本の徹底）
 チャレンジコース（発展）
 国際コース（日本語指導が必要な外国籍児童）
 よくわかる、まあまあわかる （児童の声）
 全てのコース90%以上
 「小数のかけ算」では100%
- 東部中学校 1 学級…丁寧コース（基礎基本の定着）
 発展コース（活用問題等）
 よくわかった、大体わかった（生徒の声）
 丁寧コース…83%、発展コース…92%

20

教育の情報化

三雲中学校（生徒数472名）
生徒が主体的に学び合い、
学びをつなげる授業デザインの創造



飯高中学校（生徒数73名）
「資質・能力」の育成に着目した
教科横断的な指導モデルの確立



殿町中学校（生徒数376名）
自ら学び、かかわり合う
子どもの育成を目指して



教育の情報化



ある日の授業の様子



教育の情報化



検索 広報 まつさか (平成27年度 8月号)

<https://www.city.matsusaka.mie.jp/www/genre/00000000000000/1426057145339/index.html>

教育の情報化

香肌小学校

**Skypeを使ったオーストラリア
タラバジュラステストスクールとの交流
外国語指導助手 (ALT) : アマンダ**

児童が視野を広げ、
グローバルな視点で
物事を考える素地を
育てる


